

「生きる力」を育てたい

高等学校における実践と課題

—— 学校教育におけるキャリア教育シンポジウム 第4回 ——

2009年8月1日(土)

13:00～17:15 ★受付開始 12:30

場所

神奈川大学 横浜キャンパス セレストホール 16号館

〒221-8686 横浜市神奈川区六角橋3-27-1

定員

400名 ★ただし、定員になり次第締め切らせていただきます。

情報交換会

プログラム終了後、講演者、発表者、参加者による
情報交換会を行います。★会費1,000円

※情報交換会費は当日受付にて徴収します。

開催趣旨

学校教育におけるキャリア教育の推進・向上に向け、高校教育関係者の研修
および広く教育関係者、企業、保護者・地域社会等に対し一層の理解と協力を
得るための機会として開催するものです。

- 司 会 / 神奈川大学高大連携協議会 副議長 加藤孝夫(神奈川県立金沢総合高等学校長)
- 開 催 挨拶 / 神奈川大学高大連携協議会 会長 中島三千男(神奈川大学長)
- 閉 会 挨拶 / 神奈川大学高大連携協議会 副議長 田中時義(神奈川県立横浜緑園総合高等学校長)
- 主 催 / 神奈川大学高大連携協議会
- 協 力 / 神奈川県立金沢総合高等学校生徒・神奈川県立横浜緑園総合高等学校生徒

- 問い合わせ / 神奈川大学高大連携協議会事務局
〒221-8686 横浜市神奈川区六角橋3-27-1
TEL.045-481-5661(代) FAX.045-481-2781
✉ koudai-jm@kanagawa-u.ac.jp
<http://www.kanagawa-u.ac.jp>

参加費
無料

基調講演 **新しい教育課程に基づく高校キャリア教育の課題**

文部科学省
国立教育政策研究所 生徒指導研究センター 総括研究官
初等中等教育局 生徒指導課 生徒指導調査官
教育課程課 教科調査官

藤田 晃之 (ふじた てるゆき)

が、本通知では、「知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力等の育成のバランスを重視すること」を「学習指導要領の改訂の基本的な考え方」の柱の一つとして位置づけた。その上で、「勤労観・職業観を育てるためのキャリア教育などを通じ、学習意欲を向上するとともに、学習習慣の確立を図るものとした」と述べている。

キャリア教育は、これまで同様、「児童生徒一人一人のキャリア発達を支援し、それぞれにふさわしいキャリアを形成していくために必要な意欲・態度や能力を育てる」という重要な役割を担うと同時に、学習意欲の向上や学習習慣の確立を図る上でも不可欠な教育活動とされている。

また当該事務次官通知では、改訂の「具体的なポイント」の一つとして、「体験活動の充実」を挙げているが、その中核は、「ボランティア活動などの社会奉仕体験に関する活動や就業体験に関する活動の充実を図ったこと」及び「職業教育において、産業現場等における長期間の実習を取り入れるなどの就業体験の機会を積極的に設けること」にある。とりわけ、学科を問わず全ての高等学校において就業体験(インターンシップ)の充実が必要となる点が特筆されるべきであろう。

このように、キャリア教育の推進は、新しい教育課程の重要な柱となっているのである。本基調講演では、今後求められる実践の具体的な在り方と、それらの実現のための課題について論じていきたい。

講師紹介

最終学歴 平成5年3月 筑波大学大学院博士課程教育学研究科単位取得退学

研究課題
・キャリア形成(キャリア開発)理論研究
・学校から職業への移行に関する国際比較研究

学 位 博士(教育学)

主な職歴
中央学院大学商学部助教授、筑波大学教育学系助教授、
国立大学法人筑波大学大学院博士課程人間総合科学研究科准教授を経て現職

主な著書・論文
(編 著)「講座 日本の高校教育」
学事出版 平成20年7月

(共編著)「キャリア教育の系譜と展開：教育再生のためのグランド・レビュー」
雇用問題研究会 平成20年3月

実践発表
1

実践発表
2

実践発表
3

主催 / 神奈川大学高大連携協議会

後援 / 神奈川県教育委員会 横浜市教育委員会 川崎市教育委員会 神奈川県立高等学校長会 横浜市立高等学校長会 川崎市立高等学校長会
神奈川県私立中学高等学校協会 神奈川県公立中学校長会 横浜市立中学校長会 神奈川県立高等学校PTA連合会 神奈川県私学父母連合会
財団法人日本進路指導協会 全国高等学校進路指導協議会